

- 1 件名:日本核燃料開発株式会社の核燃料物質使用変更許可申請等に係る行政相談
- 2 日時:令和2年7月13日(月)16:10~16:50
- 3 場所:原子力規制庁10階南会議室 ※TV会議システムにて実施
- 4 出席者
 - (1)原子力規制庁原子力規制部研究炉等審査部門
菅原企画調整官、来住管理官補佐、本多主任監視指導官、田村管理官補佐
 - (2)日本核燃料開発株式会社 保安管理部長 他3名
- 5 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場合があります。
- 6 配付資料
 - ・NFD 核燃料物質使用変更許可申請 1F 燃料デブリの使用追加について

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	よろしければ準備がよろしければ、初めて始めさせていただきたいと思えますけどいかがでしょうか。
0:00:06	はい、そうは行ってエトウ。
0:00:11	当時NTTさんとの面談をこれから開始させていただきたいと思えますのでよろしくをお願いします。よろしくをお願いします。東京ですね資料ということで 11 種類の資料を御用意いただいていると思えます。
0:00:26	タイトルがですねNFBの核燃料物質使用変更許可、許可申請等で 1F燃料デブリの仕様追加についてという資料で、この 1 種類というふうに認識してますけれども間違いございませんでしょうか。
0:00:42	その通りです。はい。よろしければ御説明お願いしたいと思えます。
0:00:49	エトウさんをお願いします。はい。今回 1F燃料デブリの仕様追加についてということで、
0:00:59	申請の内容について異常がないように、
0:01:06	資料にまとめて地下
0:01:09	まず背景を受けてことで背景といたしましては
0:01:15	1Fの廃止措置に向けた、急遽議論となったのがで制御というのが、バックアップをして進められていまして、ステップバイステップですよということで最初から始めて、
0:01:32	段階的に拡大していくという方針だということが、
0:01:38	プラダ様と同様に進められていると。
0:01:41	これは燃料デブリ取り出しの諸号機は納期ってということがしてとして取り出しについては、2021 年とするというようなところだと町
0:01:55	ということで、この取り出された燃料デブリをフルにでも取り扱えるように使用変更許可申請をしたと思った。
0:02:09	人いたしましては前回出したわけなんですけれども、
0:02:17	費用の目的をよりどころに目次番号の 6 を追加しておくと言った内容を活動というふうに考えてまして。
0:02:29	一応燃料デブリにも、これは一応、
0:02:33	このように、フッ化の使用済み燃料以来の原子炉内でしょうねということに決定しております。
0:02:43	大学本数が行われるという単語はいえ、今回は終わっていることにします。
0:02:51	これは入れている色々な機会を試験機を行って、
0:02:57	一応燃料デブリの安全取り扱いタイアップ移行時の燃料挙動解明しつつ、
0:03:05	いや、

0:03:07	これによって、1Fの廃止措置に貢献した件数ということを目的としております。
0:03:15	2項の概要ということで、
0:03:20	わかりましたけれども、まず事業の目的は、延べ併記を今はA社の方のところに、
0:03:30	新たなものを1番号ついてきたい。
0:03:35	資料のほうのところでは
0:03:41	東京電力に取り出しが2号機されるということで、MOX燃料は装荷されていないということなので、FDSにモックアップ目的番号1、今の内容ですね、プルトニウム三河使用済み燃料で既許可の設備を使用する。
0:04:00	それで、
0:04:02	これことで
0:04:04	新しいには除染をすることはないということになっております。ただ携帯へ一緒に申請する予定での理論ミニマム装置というのがあります、
0:04:19	これが、これも治療したいというふうに考えております。
0:04:27	それから、
0:04:31	一方、
0:04:32	1F燃料デブリが使用するとき、他の核燃料物質や放射性物質は同時に使用しないというのは、一つ目にしよう。
0:04:43	考えております。
0:04:46	これは
0:04:49	資料の方法のところに、
0:04:53	一応基準はいろいろ考えております。
0:04:58	それから開閉し、
0:05:03	CAQに関しましては、
0:05:07	福祉を売りに最大取扱量定めて差が常時立ち入る場所の線量当量用につくって、
0:05:14	20 マイクロシーベルトパーアワー以下に管理するという内容を
0:05:21	前と同様に
0:05:25	使用方法のところに記載してるというふうに考えて、
0:05:32	それから、
0:05:34	デブリの初期のホンダ量、それらも比較ということでデータ伝送器による二相てます。
0:05:45	今回の層厚につきましては、そういう想定をしております、
0:05:53	ここからは年間の使用料は最大概要 20 グラムだと取扱量 4kgUこってきます。

0:06:05	で、
0:06:07	それによって使用済み燃料の 6 年間薬液共助のワーツ使用済み燃料も食堂には
0:06:16	過温現状の使用済み燃料、
0:06:21	音楽予定要領
0:06:23	変わらないように使用済み燃料のメーカーによって使用料をmg検証させる。
0:06:32	これにします。これ
0:06:37	このタンクが使用が変形がないような印象を考えております。
0:06:46	で、これはこれまで、
0:06:51	概要でも臨界の発生防止という観点で見てもトータル
0:06:58	じゃ、多量の委員会の発信についてはどこに置く必要はないというふうを考えて、
0:07:06	これからの方法としては、古い 1 ふうに
0:07:15	審議しております。
0:07:18	ただ、貯蔵については、閉固着燃料デブリをする貯蔵設備を意見をしまして、
0:07:28	はい。
0:07:30	一応文章の
0:07:34	資料の方法のところにも多少期待するようにはしております。
0:07:42	だから安全上重要な施設の判定については、今回、トータルの必要容量が現状の結構範囲内ということから封入デブリをとりあえず確認をしているところではない。
0:08:00	ここで現状通り安全上重要な施設になると思わないで考えております。
0:08:08	それから使用討論位置構造及び設備基準への適合性について。
0:08:15	これことで、
0:08:18	規模の設定をしました資料の表 1 の上、18 項目について、条件変更したこのております。
0:08:35	そう。
0:08:36	今回もやっぱこれについても輝緑岩設備で
0:08:43	評価の概要
0:08:45	限りの量のものを取り扱うということで、これにても、
0:08:55	このところ、ところがありませんので、使用許可期間ひどくの条項にも黄色というふうに判断して、
0:09:06	ただ、
0:09:08	以上
0:09:10	JAさんのほうへ申請

0:09:15	して行われたエトウです。
0:09:20	町長。
0:09:21	高温させていただきました、
0:09:24	期目すべきところということで、学的に立ってなくしているのではないかというのは、水を入れてもそうだ。蓄積されて水素爆発の可能性はあるのではないかとこのところが、
0:09:43	なのでそっちについては、もうこれちゃったとしても、
0:09:48	変わってきた物質としてちよくなるというような気がします。
0:09:59	破損の構成概要としては 12 億出すやつを開いたことが予想されますけれどもね。
0:10:11	そこで単独の金属材料は、現状、
0:10:15	使用品のほうで問題なく使用しているものを切断とか、結構マーカして、
0:10:26	するような作業も一切やっておりますけれども、まず温度が上昇しないようにするというので、切断のときの閉塞で重要な凹地というのを使っています。
0:10:43	さらに、
0:10:44	来たら、このとか人数の中にそういうふうにしておりまして、直下にただに取り上げているというのが現状でありますので、それと特に差異は一応ないというふうに考えております。
0:11:04	それから水素については、現状で推論含んでいる可能性や、ここで、
0:11:14	見て閉じ込めて移送された。
0:11:19	その蓋を開けやときにどうなるかということを検討しましたので、それJAさんが
0:11:30	検討結果、
0:11:32	ペーシされましたので、そのやり方に倣って、同じように検討していました。
0:11:42	今回燃料デブリと、
0:11:46	同条の推論が含まれているという仮定をしますと、見づらい 20。
0:11:54	やっぱりここで推論は全部水素があって、
0:12:03	いや、だから安全側の仮定を用いております、
0:12:09	そういった場合に、
0:12:12	そういう家の中のいらっしゃった四条デブリを閉じ込めてくるし容器という可能性はあるんですか。
0:12:22	一つ合ってるのでは対応するのが、明日でこのでもぜひ
0:12:29	御考えます。
0:12:34	もう意味水素濃度がどれぐらいあったというのを計画しまして、玄海の方には、
0:12:45	いう結果でございます。

0:12:48	それはフードの中で出る可能性があったって、
0:12:53	こちらのほうについても同様のボリューム
0:12:58	市ボリュームをただ水素としまして、こちらも、
0:13:06	濃度には達しないというような
0:13:09	結果を1名はかなり保守的な評価をしても、
0:13:16	水素がほぼ
0:13:17	それは
0:13:22	しております。
0:13:24	はい。
0:13:26	以上です。
0:13:30	はい。
0:13:32	はい、ありがとうございました。
0:13:34	エトウ
0:13:36	どうでしょうかね、ちょっと今日のこの面談の目的は、どのような御趣旨というふうに理解すればよろしいですか。
0:13:47	はい。
0:13:49	あのですね今お手元に、ここが出ました資料ですね、今回の変更申請の中では参考資料として添付させていただきたいと考えておりますんで今、エトウから説明させていただきました部分撤去壁ですね。
0:14:07	中央の高校の先生方は別添のがつくりの目的はちょっと言えなんで職員としてですね、記載させていただきたいというふうに決めてるところでも、かつ、
0:14:21	なるほど。
0:14:24	それで我々からはざっくりの中身があるんですかね、エトウ申請書として出されたときに、どうかってというような視点で何か御意見を申し上げるという。
0:14:41	ことでよろしいでしょうかね。
0:14:45	そうですね。うん、はい、わかりました。
0:14:53	これあの、趣旨にのっとったほうが規制庁の田村でございます。1点だけちょっと教えてください。前回のもめた時ちょっと郵送して運ぶ際に、どういったことをやるのかという中でそういった話もちょっと出たかと思えます入れる際の話で、
0:15:11	輸送容器から移す際の話がちょっとあったかと思うんですけどもそれって何か、どういうあれするって、ちょっと教えてください。
0:15:20	今ものを中に入れる際に、安全が保たれるかどうかというところが、何かちょっと話があったかと思うんですけど。
0:15:29	はい。

0:15:30	ネットの中に入れる場合は、
0:15:34	一つは、及びここの中に入れた形で設定して、その天井ハッチをあけて言えまして、またそれも撤去発表閉めた状態にします。
0:15:47	その状態で、その容器の蓋を開けて中の病気をいらっしゃいます。
0:15:55	その内よう聞いたところであけるという作業にはいえっとするのはわかりました。もう1点グループ少なく使われるっていう話もありませんでした。はいどうぞアンカー
0:16:10	場合は、えっというそういう治療器をUSOLから取り出しまして、それをフローの中に置きまして、そこが遅れ、
0:16:27	空洞の中でということになる。
0:16:34	ということはフードのときをもってやるとしては線量が高いとしてる中でやるという位置付けですかっていうのを使うことの責任が低いと。
0:16:43	安全性って事ね量が少ないということで、要はは問題ないということを確認してから、
0:16:52	わかりました。ありがとうございます。
0:16:56	はい。
0:17:00	エトウクルスミですありがとうございます。今の話に関連して通せるかも移動するときっていうのは何かあれですかね容器から中に入れて移動してくるっていう感じなんでしょうかね。
0:17:14	はい、そうなのは純減なるほど。
0:17:18	今のような輸送容器を販アノン物を搬入してから各交通いろいろ細かい作業の工程を、があると思う終わりだと思えますけれども、各工程における閉じ込めの観光であったり、
0:17:37	あとその工程から次の工程に移動するときのづくめの担保がどうなってるのかと言ったところはエトウ町局長からの集済み燃料のところでも書かれてらっしゃるとは思えますけれども、
0:17:52	閉じ込めの機能は我々結構細かく確認をさせていただきますので、申請前にあたっては、その点が書かれてるかどうかといったところを十分効果確認いただけないかと思ってます。
0:18:06	JAさんの申請書ご覧いただくと、各工程ごとに、閉じ込め担当がどうなってるっていうことをフローで多分書かれていらっしゃったと思えますね、ごめんなさいちょっとうろ覚えなので、違ってたらごめんなさい。
0:18:22	そういった形で書いていただくというやり方もあると思いますし、違うやり方はあると思えますね、いずれにしても、そういったようなことを細かく見させていただきますので、それがわかる。資料反応度ぜひ工場いただけないかというふうに思っています。

0:18:40	はい。
0:18:42	それからですね。
0:18:45	ミズサコさんはいどうぞ。これずれた考えということで今の点でちょっとあの確認ですけど、例えばフローなりですね各工程ごとに閉じ込め方法。
0:19:03	っていうのはですね、許可書の参考資料としてお示しでよいか或いは
0:19:14	起因事象のあの文言のほうに書いたほうがよりから多っていうのはいかがでしょうかっていう等、ちょっと本文にどこまでじゃあ、具体的なところばかりにもよるので、文書の構成比の率が見えないんで。
0:19:30	どっちにもあるやに思います。
0:19:33	閉じ込めを一方、維持するっていう抽象的なことを本文に書いておいて、詳細については、添付のほうで低下していただくっていうやり方ももちろんあり得ると思います。
0:19:46	うん。そこは文書の整理がうまくとれる形でお示しいただければいいのかなというふうに思います。
0:19:54	わかりました。ありがとうございます。はい。
0:19:57	すいませんいろいろ気づきいろんな恐縮ですがエトウあ、資料のですね、2 ページ目のところで 2.3 の処分の方法というのが御説明いただきました。
0:20:10	ここの中で可能な限り全量を福島第一原子力発電所に返却すると、これ以前の申請で取り下げられる前にですね、面談させていただいていただいたときに似たような質問をさせていただいた記憶があるんですが、
0:20:28	可能な紙全量って何だよというようなお話があったと思います。これあれですよ。要は時ブース知財にくつついちゃったものとかそういったものは解せないから。
0:20:42	それ以外のものについて、改正するものは買い付ける機材についてはしょうがないよねと、こういうような何か記憶があるんですけど、私の認識合ってますか。
0:20:54	その通りです。装置の中で、うん、婚活として残ってしまうようなものを含めて、あとエトウ制度の中のロード改築或いはやつ 2 番のところで、ついては、
0:21:11	うん。そういったものはですね、あと、ちょっともう回収困難ですので、そういうのは大変な無駄の目に見えて残っているようなものがきちんと返したいというふうに思っているんですよという今お話いただいたことが書けませんかね。
0:21:31	エトウ許可書の中ですね、この可能な限りっていう言葉が議事を二名しまうので、今の御趣旨のudできる限り開通ってポリシーなんだけどポンプがもう 1 回にくつついちゃって、もう取れないやつは損耗しょうがないから、それ以外のもの。
0:21:51	なんていうのをなんか書けませんかね。

0:21:55	うん。わかりました。ちょっともうちょっと具体的要件で期待しています。はい。
0:22:03	あと貯蔵の方法の 2. の 4 万人. 4 のとこなんですが、これも以前申し上げたことと同じなので今更ながらなんですけれども、災害保管量を超えないように管理するって、これは
0:22:19	その通りだと思うんです。定量的にちゃんと入るよということを、どのぐらいの最大収容能力があって、それに対して、現状は幾つで、残り幾つ空きがあると。
0:22:35	今回幾つだから、やはり生徒、そういったものを我々視察の方にも書きますので、
0:22:44	できる限り変えていただきたいなというふうに思います。
0:22:49	はい。
0:22:50	そうですねあのえっと、例えばこういった限度にどんだけあるというのはですね 今回の補正計上よく読む方変わってくるっていうような考え方をしたときに、今の情報は補足説明書のほうがいいかなっていう気もするんですが、
0:23:11	うーん。
0:23:16	原価かけないかなということで、
0:23:20	名。
0:23:21	ちょっとお待ちください協議します。にかけん時はね、あるでしょ。
0:23:29	ただ、
0:23:29	はい。
0:23:30	書いたんではないと思いますんで、いや、それで名落としどころは備考に書いてある。
0:23:37	上のところでんでさちょっと論点は、
0:23:43	本文に事前の赤坂なきやいけないかどうかってことなんだよなことが可能となること帰還後テーマだから、俺は何かわかるわけね。しかもあれね、一番右の列ですよ。
0:23:56	はい。しかも新旧対照表のほうは了解。
0:24:01	それは何か私のような書きぶりは、
0:24:05	の本文に書いてあるんだったらその通りかもしれないから彼らのやりやすい方向でいいかなと思うんだけど、何かこだわりある添付よりは、各上だったらそれでよかつちゃそれで答えじゃん。
0:24:22	ミズサコさんお待たせしましたはいえないのですね、結論申し上げますと、THAI の本文に書くほうが望ましいんですけど、どうしても本文に書きたくないということであれば、参考資料につけていただくのもアリだし、
0:24:40	日本いろんなやり方があると思うんですよ。

0:24:44	日本でね、わかるようにしといていただきたいというか、お願いだの例、今のを踏まえて御検討いただければと思います。
0:24:54	わかりました。
0:24:57	そうですねこちらでも今おっしゃった趣旨はわかりますので、その辺の情報をきちんと今後の或いは資料で示します。
0:25:12	定数ねえ。
0:25:15	あと、科学的活性の話と、水素爆発の話は書いていただいたほうがいいなとお話を伺って、なるほどというふうに思いました。
0:25:29	それからですね表1のところ、許可基準規則の要求事項に対してどうなのかといったことを整理いただいている表がこれもわかりやすいなと思いました。エトウあるんですかね、チェックシートでつくったことを
0:25:47	まだなかったでしたかね、内ないですよ。実はですね我々ちょっと新たな試みをやっております、もう収拾施設等の許可基準規則のですね、各要求事項に対して、
0:26:05	御社のほうの要求事項に対する対応がどうなってるのかということをチェックしていただけるようなチェックシートというのを我々容積準備してはですね、それらの、全然対策を考えなくて、
0:26:21	許可基準規則の各要求事項のが左の令抄の左列より左列にあつて、右のほうに、それに対して、御社の適合性がどうなのかってことを書いていただくっていうのは方全うシンプルなフォーマットなんです。
0:26:39	エトウそれをですね、申請に正式申請いただいた後にですねこちらのほうから容積をお送りいたしますので、それに基づいて埋めていただくという作業をお願いすることになると思います。
0:26:59	それでですね、エトウこの様式自体はもうすぐにでも売りすることはできるんですけども、使い方としてなんですけれどもですね、このチェックシートに係るチェックシートというのは結局その許可基準規則との適合性を見ていく中で、
0:27:19	漏れがあるかないかということをチェックいただくためにもお使いいただけるのかなと。
0:27:24	エトウよろしければ今日でもお送りしてですね、チェッキチェックシートの機能としてお使いいただいて、チェックシートのその後過不足がないかというところ、万が一漏れがあったときに、それが
0:27:40	申請書のほうに記載漏れがないかどうかというところで、両者の整合性を見ていくというかですね。まあそういったためのものなので、可能でお送りすることはできると思うんですが、いかがですか。いかがいたしましょうか。
0:27:56	配当専決混乱様からいただいた資料ですね、すみません、ちょっとすみません前期と前回の面談後にお話やっぱ出て、

0:28:10	またありましたコンドウさん宛に失礼しました。
0:28:14	それよりこれすいません、低角ちょっと飲むとか一部記憶喪失にかかっており ましたすいません。所それは学校にして、申請者作成ということであろう。
0:28:32	抜けがないように、ミヤジマさん。
0:28:37	例えばジェイエスピーJAさんの申請書を参考にさせていただきながら治療のもう すぐにも進めていただいているというお話もお聞かせいただきましたので、これ で準備が整い次第申請をいただくことになるんじゃないかと思うんですけ れども、
0:28:54	今後のスケジュールってどんな感じでお考えでしょうかね。
0:28:58	そうですね、今現在ですね 8 月の 31 日の週に、
0:29:05	申請させていただきたいという感じで考えております。うん。
0:29:13	エトウ。
0:29:15	許可いつまでに欲しいというのはこれ試験的と言うと、取り出しに取り出しを二 重に 2021 年内着手って書かれてますけど。
0:29:26	エトウ、それ踏まえると許可いつごろまでに欲しいとかって何かあります 5 規 模、
0:29:31	希望は年度内ですね、年度内ということは来年の 3 月までという理解でよろし いですね。はいどうぞですから、
0:29:43	今回は試験的にこれずっと以前の御説明で全体の御説明いただいたときにエ トウA型輸送物として運べる範囲で今回は運んでスケジュール的にやってみよ うと。
0:29:58	ということをお話を伺ってたと理解してますんで、これの次のプールというのがあ って、これがうまくいったら、エトウ、B型輸送物で運んで、
0:30:09	本格実施しようという御計画だったかなと思うんですけど、自分の記憶すいま せんちょっと自信がなくなってきたのであってますか、言ってること。
0:30:20	例えば、今回はまだA型輸送レベルの少量のデブリについてもし並列で止まっ たBワーカーについては、次のステップとか、
0:30:35	なるほど。B型輸送物の抵当無形れて話になるとまたあれですよ使用変更 許可申請が必要になってくるという理解ですよ。
0:30:46	あとでこれってどんなスケジュールで動きます。
0:30:52	当然運営もちよっとまだ何といいますか、我々経営例わからないと、例えば右 側な意義、
0:31:05	払い出す川でどういう体系立って計量化ってという形ですね。うん功労がまだよ く見えてないように、いい意味で、まだ具体的には決めてないんですが、

0:31:22	エトウ面談のかからないんで、水垣ミズサコさんのぶっちゃけいつ頃って呼んでます。
0:31:28	に何らかの形でいつごろですか。
0:31:37	こちら道路、それで。
0:31:42	内には今ちょっとすぐに入れてもらえるけど基本的にはですねこのペーパーの中では高くない措置労働上に示す時期に間に合うように、変更構成したいという考え方で、なるほど。
0:32:02	はい。
0:32:03	だから来年の3月までにうちの所許可を並行許可を取っていただいて、その孔エトウA型輸送物の主あれですかね、地形的取り出しを2021年内に着手して、大体これが2022年ぐらいに終わるような感じですかね。
0:32:24	1年ぐらいで終わると。
0:32:26	1年で終わるか或いはDGがあったと並行してまだA型レベルもチェックされる可能性があると思ってます。はい、よく商品がないからね。
0:32:37	なるほど。
0:32:40	うん。
0:32:41	なるほど、わかりました。わかりました。
0:32:45	まだ未定ですね。そしたら。
0:32:49	ちょっとまだわからないところが多いんで。ちなみにB型輸送物の容器承認とかがって何か合スケジュールお持ちですか。
0:33:02	もう1回や、
0:33:07	今B型の輸送容器の承認は鉄塔知恵をですね予想グループの人間が多いんですが。なるほどねじゃエトウソースっていうことでうちの規制庁側の輸送班ともお話をして、
0:33:26	お話をされてらっしゃるといふ、こういう理解でよろしいですかね。
0:33:30	はい。うん。わかりました。
0:33:38	何かあります。
0:33:41	何かあれば、
0:33:44	ホンダです。
0:33:47	ここまで再臨界のところなのですけど。
0:33:51	はい。今回受け入れるデブリ自体に持ってもって臨界っていうことは聞くとところになるとまだまだ少数
0:34:02	少量なのであんまりこう考えなくていいっていうか、うんと聞いてますけど、ただ一方で、そのデブリが入ったことによって、来既許可で持っている核燃料物質の関係において、この臨界

0:34:18	9ーがお持ちに扱えないハードウェア使わない。
0:34:22	ごめん。生成しました通り、使わない。
0:34:26	わかりました。
0:34:28	ちょっとすみませんうちのホンダから第二期生種ですってですね途中賛成しておりますがすみません一つはか計れておらなくてですね。うん。そうするとじゃあその貯蔵する場合って、
0:34:42	どういう考え方で臨界って何か防ぐっていうか、
0:34:48	どうですかね。
0:34:50	その物によって物によれば、もうあんまりこう考える必要もないっていうかね。
0:34:58	管理する範疇にないっていうことになるのかもわかりませんが。
0:35:04	何か制限つけますか。
0:35:09	ここにはつけないんですけども、特に今つけるつもりはなくてただこちらは返却食ういやいやするものなので、はい、使用済み燃料とか、あとはまだような形で、
0:35:24	そういうものに入れて貯蔵所ああいうふうにはなりません。
0:35:30	ただ、臨界という観点でいくと油ウラン量、5月10日という問題だと思いますのでその意味では既存の以上済み燃料のウラン量は、
0:35:48	エトウ関係はありますので、そこは問題ないというふうに考えております。その辺は申請書に書かれそうする。
0:35:59	タップラウンドでいけば、
0:36:05	いや、いずれにしてもその°つまりなんか臨界管理はNFBさんが今までやっているやつに何ら変わりはなくて、今、使用済み燃料の内数としてかえるからだから、その料量としては別に内数だから増えると当然増えないから。うん。
0:36:21	来許可の臨界管理で賄いずっと聞いております。そんなよろしいですかね。それがわかることが一応屈曲申請書に書いていただけると。
0:36:35	はい、承知しました。
0:36:41	はい。
0:36:43	ほかいかがですか。
0:36:47	はい。
0:36:49	ホンダもいっぱいありますか。
0:36:51	規制庁からは、各種確認させていただきたいというのは以上になりますけれども、いかがでしょうかエネルギーさんの方から何かその他ありますか。
0:37:01	はい。
0:37:02	はい。
0:37:04	はい。

0:37:05	こちら大丈夫です。わかりました。では8月の最後の週ですね、最後の中途採用のG値しかないので、24-10ですかね、やっぱり申請書が送られてくるというふうに
0:37:25	理解しましたので、引き続き押すとお願いしたいと思います。
0:37:31	はい。お願いしますが、使用頻度がわかりました。失礼しましたバス停はもう顧客とのことでいいですねありがとうございます見ましたよで基本は両方のところ提出されていらっしゃるということなので、
0:37:48	私個人的には問題ないかなというふうに思いますので、あとちょっと、うちの中で進めて確認して問題なければこれでホームページのほうに挙げさせていただきたいと思います。
0:38:00	わかりました。
0:38:03	それはいいですかね。はい、じゃあえっと、これ今日面談これで終わりたいと思います。ありがとうございました。引き続きよろしく願いいたしますございました。あれは発生しますという
0:38:20	戦略線量評価。
0:38:23	なるべく実態に合わせて、
0:38:27	前です。